

# 令和6年度 並木病院 臨床指標

## 1 施設基準 (令和6年3月末時点)

### ①基本診療料施設基準

療養病棟入院基本料 1 (在宅復帰機能強化加算、看護補助体制充実加算Ⅰ、経腸栄養管理加算)・地域包括ケア病棟入院料 2 (看護必要度Ⅱ、看護補助体制充実加算 1) 診療録管理体制加算 3・療養病棟療養環境加算 1・認知症ケア加算 2  
データ提出加算 2・感染防止対策加算 2 (連携強化加算、サーベイランス強化加算)・入退院支援加算 1 (総合機能評価加算) 栄養サポートチーム加算  
情報通信機器を用いた診療に係る基準

### ②特掲診療料施設基準

脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ・運動器リハビリテーション料Ⅰ  
神経学的検査・薬剤管理指導料・CT撮影及びMRI撮影  
電子的診療情報評価料・摂食嚥下機能回復体制加算 2  
外来在宅ベースアップ評価料(1) ・入院ベースアップ評価料 30

### ③その他の基準・加算

入院食事療養費 1

## 2 患者延数 (過去3年)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入院患者 延数	74,325	76,871	76,938
1日平均	203.6	210.0	210.8
外来患者 延数	4,779	4,188	4,543
1日平均	16.3	14.3	15.5

## 3 病床稼働率 (過去3年)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全病棟	96.1%	99.1%	99.4%

## 4 医療区分3・2の割合 (過去3年)

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	区分3	区分2	区分3	区分2	区分3	区分2
全病棟	52.9%	32.5%	56.1%	29.9%	37.4%	48.3%

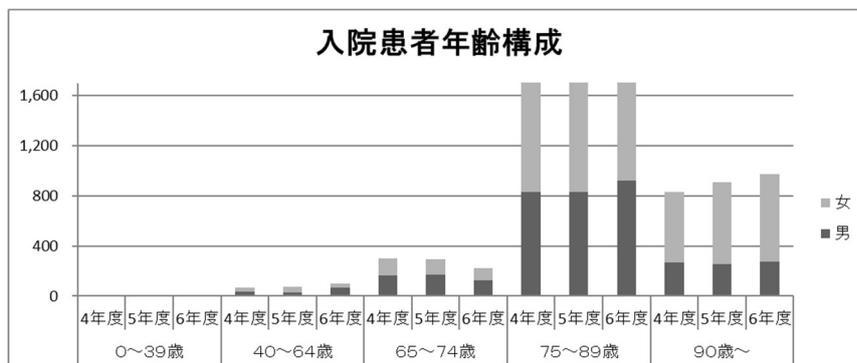
## 5 ADL区分の割合

ADL区分3	ADL区分2	ADL区分1	総数
46,103	9,301	2,167	57,571
80.1%	16.1%	3.8%	100.0%

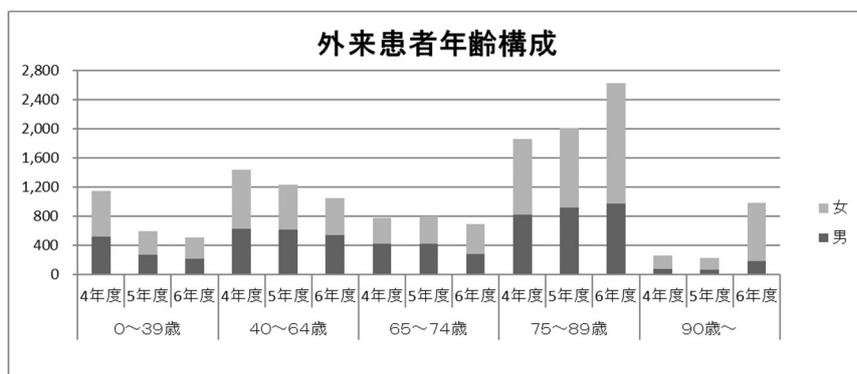
## 6 褥瘡（新規褥瘡発生率）

$\frac{\text{分母のうち、d2以上の褥瘡の院内新規発生患者}}{\text{調査月の新入院患者数+当月1日現在患者数}}$	1.18%（年平均）
---	------------

## 7 入院患者年齢構成



## 8 外来患者年齢構成



## 9 入院患者数と入院前状況

入院患者数 713名の入院前状況		
入院患者数	合計	比率
<b>【合計】</b>	713	
急性期病院	526	73.8%
急性期以外の病院	76	10.7%
介護老人保健施設	13	1.8%
自宅	78	10.9%
その他・福祉施設	20	2.8%

## 10 退院患者数と退院先状況

退院患者数 713名の退院先状況		
退院患者数	合計	比率
<b>【合計】</b>	713	
急性期病院	85	11.9%
急性期以外の病院	8	1.1%
介護老人保健施設	15	2.1%
介護医療院	8	1.1%
自宅	133	18.7%
特別養護老人ホーム	48	6.7%
その他・福祉施設	188	26.4%
死亡	228	32.0%

## 11 退院患者疾病分類

退院713名の上位3位の疾病分類 (ICD10分類)				
1、	I分類	循環器系疾患 (心不全、脳血管疾患等)	24.4%	174名
2、	R分類	異常所見で他に分類されない (老衰、多臓器不全等)	14.9%	106名
3、	C分類	新生物<腫瘍> (大腸癌、白血病等)	11.5%	82名
死亡228名の上位3位				
1、	R分類	異常所見で他に分類されない (老衰、多臓器不全等)	46.5%	106名
2、	C分類	新生物<腫瘍> (大腸癌、白血病等)	15.8%	36名
3、	J分類	呼吸器系疾患 (肺炎、慢性呼吸不全等)	15.4%	35名
医療機関へ転院93名の上位3位				
1、	I分類	循環器系疾患 (心不全、脳血管疾患等)	26.9%	25名
2、	C分類	新生物<腫瘍> (大腸癌、白血病等)	16.1%	15名
3、	G分類	神経系疾患 (パーキンソン病、多系統萎縮症等)	12.9%	12名
老人保健施設・介護医療院23名の上位3位				
1、	I分類	循環器系疾患 (心不全、脳血管疾患等)	34.8%	8名
2、	J分類	呼吸器系疾患 (肺炎、慢性呼吸不全等)	26.1%	6名
3、	E分類	内分泌系疾患 (糖尿病、栄養・代謝障害等)	13.0%	3名
3、	S分類	損傷・その他の外因 (骨折、外傷性くも膜下出血等)	13.0%	3名
在宅系 (自宅133名、その他236名) 名の上位3位				
1、	I分類	循環器系疾患 (心不全、脳血管疾患等)	31.2%	115名
2、	S分類	損傷・その他の外因 (骨折、外傷性くも膜下出血等)	14.1%	52名
3、	F分類	精神疾患 (認知症、うつ病等)	9.8%	36名

## 12 在宅復帰率

(療養病棟) 81.40%	令和6年3月
(地域包括ケア病棟) 80.27%	

## 13 リハビリ (令和7年4月)

セラピスト配置人員数

理学療法士 14名	作業療法士 5名	言語聴覚士 12名
-----------	----------	-----------